

**認知症初期集中支援チーム**

**「いきいきサポートいずみさの」がサポートします！**

認知症の人とご家族が住み慣れた地域で安心して暮らせるように認知症専門医（サポート医）と医療・介護・福祉の専門職がチームとなり、医療や介護サービスにつながるように支援を行います。

**活動内容** 認知症が疑われる人や、認知症の人とその家族に、チーム員（専門職）が訪問し、認知症についての困りごと、心配なことを伺います。その上で、今後の対応について、本人やご家族と一緒に考え、医療や介護サービスに関する情報提供や助言を行います。支援の期間はおおむね、6カ月間です。

**対象** 認知症が疑われる人、または認知症の人で、自宅で生活している40歳以上の市民のうち、次のいずれかに該当する人

- 認知症の診断を受けたいが本人が受診を拒否している
- 介護保険サービスにつながっていない、または中断している
- 認知症の症状が強いため、対応に困っているなど

**相談・問合先** 基幹包括支援センターいずみさの（☎464-2977 Fax462-5400）

**水道基本料金の減免制度**

65歳以上の人だけで構成される高齢者世帯は、水道など基本料金の減免を受けられる場合があります。申請を希望する場合は、所得制限がありますので、まず電話で問い合わせてください。

**問合先** 健康推進課



**9月は健康増進月間**  
健康なまちいずみさの  
みんなであつなぐ  
健康づくりと食育の環

市では、標記の基本理念のもと健康寿命の延伸を基本目標に、令和2年3月に「第2次泉佐野市健康増進計画・食育推進計画」を策定しました。平成28年3月に健康都市宣言も行い、すべての市民が健康に暮らせるまちの実現をめざしています。

**講演会 当事者が語る「ひきこもり」**

～不登校、ひきこもりの経験者と家族がそれぞれの思いをお話します～

身近な人が「ひきこもり」のようで心配だけど、どのように接したら良いか、どんな思いなのか分からないと感じたことはありませんか。この講演会では、外からは見えづらい当事者の思いや、家族や支援者、身近な人ができることや考えてほしい視点について、不登校やひきこもりの経験者とひきこもる子を持つ家族がお話します。「誰もが生きづらい」と言われる現代社会において、いつでも誰でもひきこもりになる可能性はあります。誰もが安心して生きられる社会づくりのために、一緒に考えてみませんか。

また、講演会終了後に「小さな交流会」を開催します。

**日時** 10月4日(木) 午後2時～4時（開場：午後1時30分）

**場所** 東大阪市立男女共同参画センター「イコーラム」

ホール（近鉄奈良線「若江岩田」駅北側すぐ）

**対象** ひきこもり当事者、ご家族、支援者、関心のある人など

**定員** 200人（先着順）※定員に満たない場合は当日参加可

**主催** （一社）ひきこもりUX会議

**申込・問合先** 9月1日(木)～10月3日(月)に電話またはオンラインフォームで（社福）つむぎ福祉会 くるみ 東大阪（☎06-6727-0535）へ

●電話…月～金曜日（祝日除く）の午前9時～午後5時（10月3日は午後4時まで）

●オンラインフォーム…<https://forms.gle/ZFyTyajRJJma4qFW9>（10月3日は午後5時まで）

※参加無料



QRコード

**小さな交流会**

ひきこもり当事者や経験者はもちろん、ご家族や支援者、地域の人など、ひきこもりに関心のある人で集ってみませんか。安心して集まれる場は誰にでも必要です。

「こんな状態にあるのは自分だけではないか」「何かできることはないだろうか」と思う人たちが少人数に分かれて対話交流をします。気軽に参加してください。



**司会：林 恭子**

（一社）ひきこもりUX会議共同代表理事。高校2年生で不登校、20代半ばでひきこもりを経験する。2012年から当事者発信を開始し、イベント開催や講演、研修会の講師などの当事者活動をしている。著書：「ひきこもりの真実-就労より自立より大切なこと」（ちくま新書）



**講師：泉谷ふみの**

通称Izu。「あみだな」運営者。3人の息子の母。それぞれの子の紆余曲折を経て今に至る。横浜在住時にひきこもりや不登校に悩む親の吐き出し場所として「あみだな」を立ち上げ、たくさんの出会いを得て、現在は、立場の違う者同士が集い、自分を語り、共に考える場になっている。三男の生きる力を信じ、次男家族の援助に奮闘中。愛媛県出身、大阪府高石市在住。



**講師：石崎森人**

1983年生まれ。幼い時から生きづらさを抱え、24歳から2年半ほどひきこもる。生きづらさやひきこもりを脱した経験を生かし、執筆や講演などを行っている。現在は（一社）ひきこもりUX会議理事、ひきこもり当事者、経験者発信メディア「ひきポス」の編集長など幅広く活動中。

## 集団がん検診（予約制・先着順）

～元気で「もしも」のためです がん検診～（健康マイレージ対象）



問合せ先 健康推進課

日時・種別 表のとおり

予約受付期間	検診日	時間	場 所	がん検診の種別
9月7日(水)～26日(月) ※定員になり次第終了	10月30日(日)	午前（*1）	健診センター	結核・肺、胃、大腸、乳、子宮（*2）
	10月30日(日)	午後	健診センター	結核・肺、胃、大腸、乳、子宮（*2）
	10月31日(月)	午前	健診センター	結核・肺、胃、大腸（*2）
	11月2日(水)	午前（*1）	健診センター	結核・肺、胃、大腸
	11月16日(水)	午後	泉佐野市役所	乳、子宮（*3）

※受付時間：午前は9:00～11:30、午後は13:30～16:00（予約時間は申込時にお知らせします。）

（\*1）…肺がん検診の希望者に石綿読影の制度に係る調査併設日です。石綿読影制度向上に向けた知見を収集し、その普及を図ることで、市民の胸部エックス線検査を活用した健康管理により、石綿関連疾患が発見できる制度をめざすためのものです。

（\*2）…加入している医療保険の種類に関係なく、特定健診とがん検診がセットで受けられます。ただし、泉佐野市国民健康保険・全国健康保険協会（協会けんぽ）以外は、事前に参加している医療保険者に受診可能か確認のうえ、受診券の発行を受けた後、申し込んでください。

（\*3）…3歳半健診併設日です。インターネットの申込となります。

▼インターネット  
予約用QRコード

### 申込

●インターネット予約 (<https://izumisano-sanokenkonavi.secure.force.com>)

9月7日(水) 午前8時30分～26日(月) 午後7時

※「さの健康ナビ」で検索するか、右のインターネット予約用QRコードからもアクセスできます。

●電話予約 9月7日(水)～26日(月)（日曜日、祝日除く）の午前8時30分～午後7時にフリーダイヤル ☎0120-188-489（聴覚障害の人限定 Fax461-4571）へ

●先行予約受付 ～がん検診受診促進キャンペーン～（健康推進課での窓口予約）

電話での予約混雑をさけるため、5人以上の申込で通常の申込期間に先行して予約ができます。申込期間が同一であれば検診日は全員が同日でなくても構いません。申込チラシに必要事項を記入し、代表者が先行予約受付日（9月5日(月)）に健康推進課へ5人分以上提出してください。予約結果はその場で代表者へお知らせします。

※申込チラシは市ホームページからダウンロードできます。先行予約受付日以外の健康推進課窓口予約はありません。受付期間終了後でも、空き状況により再度インターネットで予約の受付を行う場合があります。変更・キャンセルは、申込期間内にフリーダイヤルまたはインターネットで



#### 【結核・肺がん検診】

内容・費用

●胸部レントゲン・無料

●喀痰細胞診（対象者のみ）・300円

対象 40歳以上の市民

#### 【胃がん検診】

内容・費用 胃部エックス線検査・600円

対象 40歳以上の市民

※50歳以上の人は、指定医療機関で胃

内視鏡検査（自己負担2,000円）を受診できます。（胃内視鏡検査を受診すると次年度の胃がん検診は受診不可）

#### 【大腸がん検診】

※指定医療機関でも受診可

内容・費用 便潜血検査・無料

対象 40歳以上の市民

#### 【乳がん検診】

※指定医療機関でも受診可

内容・費用 マンモグラフィ（乳房エックス線検査）・1,100円

対象 40歳以上の女性の市民（令和3年4月1日以降に受診した人は不可）

#### 【子宮がん検診】

※指定医療機関でも受診可

内容・費用 細胞診と内診・800円

対象 20歳以上の女性の市民（令和3年4月1日以降に受診した人は不可）

※詳しくは広報5月号保存版「守ろう健康つくろう健康」をご覧ください。

※詳しくは広報5月号保存版「守ろう健康つくろう健康」をご覧ください。